※令和３年度以前入学生用
９　外国語

学校番号	T2101

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語基礎 ※	2	１～４	JOYFUL　English Communication Basic

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語基礎の授業では英語の基礎からはじめ、「読む」「書く」「聞く」「話す」の４技能をバランス良く学習する授業です。英語の基礎的な内容を学習して、それを使ってコミュニケーションがとれることが目的です。ペアワークやプレゼンテーションなどの活動がありますので積極的に参加して英語を習得しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【１～４年次】履修科目：「コミュニケーション英語基礎」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	インタビューテスト スピーキングテスト	趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて書くことができる。	単語テスト ワークシート 定期考査	ゆっくり､はっきりと発音される､基本的な語句や表現からなる簡単な英文の内容をおおまかに聞き取ることができる。	リスニングテスト 定期考査	日常生活で使われる単語で短い文章を理解することができる。	単元テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	英語でコミュニケーションをとることに関心をもち積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」「話すこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Warm up （４月、 １０月）	アルファベット ローマ字 辞書の使い方 教室で使う英語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アルファベットや日常生活で使う単語に関心を持つ。 ・辞書を使って調べられる。	・身の回りの英語 ・ペアワークでの会話活動 ・辞書	・互いに協力しながらペアで会話ができる。 ・辞書を用いて英語を知ろうとしている。	・ペアワークの様子の観察 ・ワークシートの取組内容
		「外国語表現の能力」			
		・アルファベットを使って単語を正確に書くことができる。	・アルファベットや簡単な単語の書き方や発音の仕方 ・教室で使われる英語の表現	・学習した英単語を正しく書いたり、発音したりできる。 ・教室で使われる英語を使えている。	・単語テスト ・ワークシート ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・発音されたアルファベットや単語を正確に聞き取れる。 ・教室で使われる英語の指示を理解する。	・教科書の単語や表現	・アルファベットや単語を正確に聞き取れる。 ・教室で使われる英語を理解できる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・アルファベットの大文字小文字の違いを理解できる。 ・曜日や月、数字の英語表記ができるようになる。	・アルファベットの大文字と小文字 ・曜日や月、数字	・アルファベットの大文字と小文字を混合せず覚えられる。 ・曜日や月、数字の英語表記できる。	・小テスト ・定期考査
Lesson１ （5 月、11 月）	We Choose 人間とは何か、他の動物と比較して考える。 （一般動詞）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人間と動物の違いについて関心を持つ。 ・様々な動作を英語で表現しようとする。	・人間とは何か、他の動物の特徴をつかむ。 ・日常生活で使う動作を表す動詞を英語で表現してみる。	・他の動物の特徴と人間の特徴を比較し、相違点に気づくことができる。 ・日常生活で使う動作を英語で表現しようとできた。	・ペアワークの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・一般動詞を使って人間や動物の動作を表現する。	・一般動詞を使って人間や様々な動物の動作を表現する。 ・自分がよく家の中で行っていることを英語で表現する。	・一般動詞を使って、人間や様々な動物の動作を表現することができる。	・ワークシートの取組内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・人間とほかの動物の違いを読み取る。 ・私たちは何を選んでいるのか読み取る。	・本文読解	・本文の概要をつかみ、問題に答えたり、空欄を補充したりできる。 ・本文内容に関する T or F の問題を聞いて理解し、答えることができる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・一般動詞についての知識を身に付ける。	・一般動詞について学ぶ。（肯定文、否定文、疑問文）	・一般動詞の使い方を理解できている。 （肯定文、否定文、疑問文）	・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

Lesson ２ （６月、12月）	World Foods （一般動詞三単現のｓ）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界の食べ物について興味をもつ。	・ペアで世界や日本の食べ物について話す。 ・日本や世界の食べ物について知る。	・日本や世界の食べ物についての知ることができる。 ・互いに協力しながら、ペアで会話ができる。	・ペアワークの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・一般動詞を使って日本の食べ物を紹介する。 ・一般動詞を使って、自分の食生活について書いたり、話したりする。	・一般動詞を使って日本の食べ物を紹介する。 ・一般動詞を使って、自分の食生活について書いたり、話したりする。	・一般動詞や３単現在のｓを正しく使って、食べ物や食生活について表現できる。	・インタビューテスト ・ワークシート ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・世界の朝食や、主食、またその食べ方について読み取る。	・本文読解	・世界の食べ物や食べ方について本文から読み取れる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・世界の食べ物や日本の食べ物の違いについて学習する。 ・３単現のｓについての知識を身に付ける。	・３単現のｓについて学ぶ。	・３単現のｓがどのような時に使うのか、また、正しい形で使えている。	・小テスト ・定期考査
Lesson ３ （7月、1月）	Sanshin Day (be 動詞)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・沖縄の文化や音楽に興味をもつ。	・沖縄のことや、沖縄の文化について学ぶ。	・沖縄について知ることができる。	・ペアワークの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・be 動詞を用いて、人やものの状況などを伝える。	・be 動詞を用いて、人やものの状況を表現する。	・be 動詞を用いて人やものの状況が表現できる。	・ワークシート ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・「三線の日」がどんな日か読み取る。 ・「三線の日」に込められた思いを読み取る。	・本文読解	・「三線の日」がどんな日か読み取れる。 ・「三線の日」に込められた思いを読み取れる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・沖縄の伝統文化について理解する。 ・be 動詞に関する知識を身に付ける。	・沖縄の伝統文化について学ぶ。 ・be 動詞について学ぶ。	本文読解やペアワークで、沖縄の文化について理解、説明できる。	・小テスト ・定期考査